

## 第6回 放射線災害・医科学研究拠点 ワークショップ

日時：令和7年2月20日（木）

場所：福島県立医科大学 福島駅前キャンパス 多目的ホール

9:00 - 9:05 【開会挨拶】放射線災害・医科学研究拠点 本部長 東 幸仁

9:05 - 9:10 【来賓挨拶】文部科学省研究振興局 大学研究基盤整備課 課長補佐  
熊谷 果奈子

### 共同利用・共同研究課題

(座長：工藤 崇 (長崎大学))

9:10 - 9:25 「アルファ線放出核種を包括したラジオセラノスティクス用プローブ開発  
研究」

(重点プロジェクト課題⑥ RIの医療への応用)

金沢大学 新学術創成研究機構 教授

小川 数馬

9:25 - 9:40 「放射線発がんにおけるがん微小環境の役割」

(福島原発事故対応プロジェクト課題① 低線量・低線量率放射線の影響に関する研究)

国立保健医療科学院 生活環境研究部 上席主任研究官

志村 勉

9:40 - 9:55 「放射線照射後にごん細胞で活性化される誤りがち修復経路を標的とした  
抗がん剤スクリーニング法の開発」

(重点プロジェクト課題② 放射線発がん機構とがん治療開発に関する研究)

産業医科大学 産業生態科学研究所 放射線衛生管理学 講師

香崎 正宙

9:55 - 10:10 「がん低酸素を標的とした核医学診断・治療法の開発」

(重点プロジェクト課題⑥ RIの医療への応用)

京都大学 医学部附属病院 放射線部 講師

志水 陽一

トライアングルプロジェクト

(座長：鈴木 悟 (福島県立医科大学))

- 10:10 - 10:30 「災害対応者の業務姿勢に影響を与える因子の検討  
-多様な職種におけるコミュニケーターの育成を目指して」  
(テーマ3 放射線災害の社会影響と放射線防護)  
福島県立医科大学 Fukushima国際医療科学センター 教授

長谷川 有史

- 10:30 - 10:50 「福島県における小児甲状腺がん発症者の末梢血リンパ球を用いた転座型染色体解析による生物学的線量評価」  
(テーマ1 低線量被ばく影響とリスク研究)  
福島県立医科大学 Fukushima国際医療科学センター 教授

坂井 晃

特別講演 (拠点ネットワーク間の緩やかな連携)

(座長：東 幸仁 (拠点本部長))

- 10:50 - 11:10 「共同利用・共同研究拠点制度におけるネットワークに取り組む意義」  
物質・デバイス領域共同研究拠点 拠点コーディネーター  
大阪大学 産業科学研究所 特任教授 垣花 真人
- 11:10 - 11:30 「生体医歯工学共同研究拠点；医歯工連携の取り組み」  
生体医歯工学共同研究拠点 本部長  
東京科学大学 総合研究院 生体材料工学研究所 所長 影近 弘之
- 11:30 - 11:35 【閉会挨拶】放射線災害・医科学研究拠点 副本部長 石川 徹夫
- 11:35 - 集合写真撮影